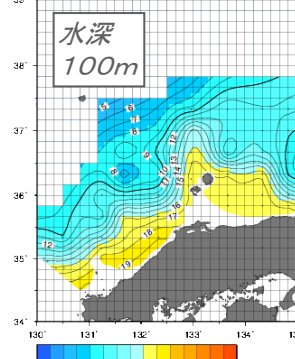
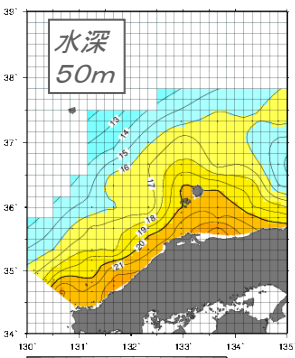


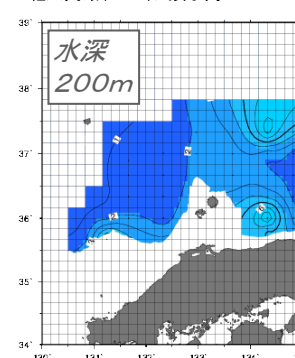
鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は26~27°Cで先月より4°C上昇し、平年より高い値となっています。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は16~17°Cを示し先月より1°C上昇しました。浜田沖の北緯36°20'付近に冷水域(8~8°C)があります。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は19~23°Cで先月より3°C上昇し、平年より1~3°C高い値となっています。



鳥取県沖の北緯35°50'付近、37°20'付近に暖水域(8~10°C)があります。

## 8月上旬の水塊配置と対馬暖流



- 若狭沖 冷水: 先月より更に張り出しが弱まり、離岸傾向が認められます。
  - 沖合の対馬暖流: 主流は島根沖から隠岐諸島北方を通り、冷水域に沿って北上する流れとなっています。
- \*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

## ★水産課からのお知らせ★

### 漁船安全講習会が開催されました!

鳥取県内の各漁協を数地域に分けて、沿岸漁業および沖合漁業に従事されている方を対象に漁船安全講習会が開催されました。講習会には多くの漁業者の方々に参加していただき、皆様の安全意識の高さを感じることができました。ご参加ありがとうございました!

### 安全のための機器整備に、補助金が交付されます!

- ◎ 緊急通報システム対応型無線機
- ◎ 高性能ライフジャケット

これらの機器の整備に補助金が交付されます。取りまどめは各漁協・支所が行いますので、ご希望の方は漁協までお申し出ください。

### 安全には十分注意して操業しましょう!

### ■今月の漁業許可証更新情報

許可更新が必要な漁業種類 特にありません。

### ■遊漁船業者の皆様へ

保険期間等の変更があった時は、変更申請をお願いします。

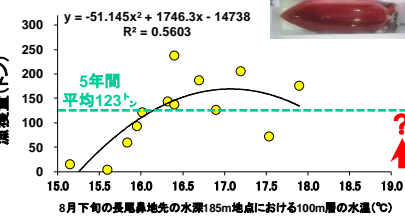
## 栽培漁業センター

### ソデイカ(赤いか)の漁況について

今週期は「平年よりやや少なくなる」見込み (過去5年間平均:123<sup>h</sup>、今週況:予測困難×(8月21日時点))

#### ■水温による漁況予測(鳥取県栽培漁業センター)

これまで、8月下旬の長尾鼻地先の水深185m地点における水深100m層の水温と赤いか漁獲量との相関関係から赤いかの漁況の予測を行って来ました。7月下旬の観測では、水温が既に18.1°Cあり、8月4日付予測では「H29年の予測漁獲量は約114<sup>h</sup>、平年よりやや少なくなる」と見込んでいました。その後、8月下旬に観測したところ、19.4°Cもあり、従来の計算式では予測が困難な状況です。今後、データを蓄積し、予測の精度を高めたいと考えています。



#### ■長期予測(兵庫県但馬水産技術センター)

- 過去5年平均と比べて「やや少なめ~かなり少なめ」
- 山陰・若狭沖冷水域の張り出しは「かなり離岸」、対馬暖流域の50m深層水温は「やや高め」で推移し、漁場形成は平年より沖合にまで広がる見込み。

#### ■漁獲情報等(8/21現在)

- 【試験操業】 8/4: 3本(6.1, 3.2, 1.9kg/本)
- ※操業場所: 東経134°09'ライン(水深135~235m, うち漁獲位置水深179~201m)
- 【賢蓑】 8/18漁獲開始。1~7本/隻・日(まとまった漁獲が待たれる)。
- 【但馬】 8/12漁獲開始。8/12~8/13, 8/16~18: 75kg/隻・日
- ※延獲数22隻

## 水産試験場

### 大型クラゲの出現状況と大量発生の可能性

国の研究機関等が行っている発生源調査及びJA-FIC(漁業情報サービスセンター)の目撃報告取りまとめ(下記参照)から、今年は大規模な大量出現の可能性は低いと考えられます。しかし、全く出現がない状況にはないため、今後もクラゲの動向に留意ください。

#### 発生源調査による出現量と目撃情報

- ①発生源 東シナ海
  - 調査船 陽光丸によるネット・目視調査
  - ・6月下旬: ネット調査1個体(昨年9個体) 目視調査0~26個体(昨年0~139個体)
  - ・7月中旬: ネット、目視調査とも確認されず
- ②発生源 黄海
  - 仁川~連雲間の国際フェリーによる目視観測
  - ・5月下旬~7月下旬
  - 出現量は0.01~0.024個体/100mi(昨年の2.5%以下)とかなり少ない
- ③日本海における来遊状況
  - 漁業関係者や様々な団体・機関等からの目撃報告
  - ・7/5~8/17にかけて長崎~島根沖で目撃情報あり
  - ・目撃数は1日最大で1~10個体程度と少ない



発生源調査海域

## 「第6回 水産試験場 海と魚の学習日」を開催!

参加無料 たくさんのご来場をお待ちしています

- 【日時】 9月16日(土) 午前9時30分~午後3時 雨天決行
- 【場所】 境港市竹内団地107 水産試験場
- 【内容】
  - ・ハタハタの干物づくり教室(人数制限あり)
  - ・干しハタ等の美味しさ試食
  - ・毛糸のお魚ストラップづくり
  - ・キジハタすくい・放流(人数制限あり)
  - ・タッチングプール(境港総合技術高校の協力により実施)
  - ・試験船「第一鳥取丸」見学
  - ・スラリーアイス体験など 楽しいイベント盛りだくさん。
  - ・今回は、境港で水揚げされるクロマグロの特徴や調査内容をわかりやすく説明し、講演後にはマグロの心臓等希少部位の試食(30食程度)を行います。

平成29年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

## 西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136  
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424  
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

## 共和水産株式会社

代表取締役 岩田 祐二

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地  
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530